

【第6報】（2024年1月25日掲載）

1月21日、日本作業療法士協会（本会）の災害対策本部は、特に被害が大きい石川県の作業療法士の会長や理事等の皆さまのご協力をいただき、「士会および会員の被災状況」「石川県作業療法士会と石川 JRAT の現状、被災地支援の実働の負担」「日本作業療法士協会の支援・石川県作業療法士会の要望」「今後の情報共有、課題解決体制」について、オンラインで話し合いの場をもちました。今後は、双方の担当者間での連絡調整を活発化し、具体的な石川県作業療法士会の皆さまへの支援につなげて参ります。

また、JRAT からの「中央対策本部（東京）の後方支援（ロジスティックス要員）への協力をお願い」を受け、本会の災害ボランティア登録者（関東近郊：1都6県）で、本会の災害支援研修の修了者（2014～2023）に対して、協力依頼のメールを発信しました。